

雙葉の窓から～世界を旅する～ No.14 アフリカ編

今週はアフリカを旅していきたいと思います。

アフリカクイズ

Q1. みなさん、アフリカ大陸には何カ国あるか知っていますか？

- A. 34カ国 B. 54カ国 C. 84カ国

Q2. アフリカ大陸の大きさは日本の面積の何倍あるでしょう？

- A. 30倍 B. 80倍 C. 100倍



アフリカは赤道をはさんで、南北約 8000 キロメートルの範囲に広がる大きな大陸です。大陸の大部分は高原や台地で、標高が高く、東にはエチオピア高原、キリンマンジャロ山（標高 5895m）などがあります。赤道から離れるにつれて、熱帯林から低い木がまばらに生える草原へ、そして砂漠が現れます。アフリカ北部の地中海に面する地域や南部の地域ではおだやかな気候を利用して小麦やぶどうが育てられています。

クイズの答え クイズ1. B 現在、日本が承認しているのは54カ国
クイズ2. B

アフリカには「世界で一番〇〇」がいくつも?!

☆ナイル川は世界最長の川 ナイル川下流のエジプトでは、夏から秋にナイル川のはんらんが起き、上流から流れてきた栄養豊富な土がエジプトの農業を支えてきました。

ナイル川はヴィクトリア湖を源流とする「白ナイル」と、エチオピアから流れてくる「青ナイル」がぶつかって一本のナイル川になります。この「白」と「青」は、その見た目からつけられたもので、にごっているものが「白ナイル」、にごっていないものが「青ナイル」と呼ばれています。

☆サハラ砂漠は世界最大の砂漠 アフリカ大陸北部に広がっているサハラ砂漠では、昔、人々は乾燥に強いラクダを使って、行き来していました。

☆ヴィクトリアの滝 世界三大瀑布（滝）の一つ ザンビアとジンバブエの国境にあります。

☆ヴィクトリア湖 世界で 3 番目に大きい湖 ナイル川の源流です。この湖で採れる体調2メートルにもなる魚「ナイルパーチ」は白身魚のフライ用として日本も輸入しています。



ウガンダからのヴィクトリア湖

地理の先生からのプチ情報

地図帳を見てみてね



その1. 国境線がまっすぐな国

多くの国は、国境は山や川で区切られている場合が多く、国境線が曲がりくねっています。しかし、アフリカには国境がきれいに分かれている国があります。この理由は、19 世紀にヨーロッパの国がアフリカを植民地にしたときに、国境を現地の住民のことを考えずに、機械的に分けたからです。さらに、このように分けられている場所というのは、砂漠の地域が多く、資源や自然環境として、ヨーロッパの国々には役に立たないと考えられていたためです。

その2. アフリカ大陸で一番小さい国

西アフリカのガンビアはアフリカ大陸で一番小さい国です。ガンビア川に沿ってイギリスが植民地にしたため細長い国の形になっています。ガンビア川は金と奴隷を内陸から輸出するために使われており、大西洋まで船で行き来しやすく、イギリスにとっては重要な地域と考えられていました。

〈参考〉

『社会科 中学生の地理』 帝国書院

『208の国と地域が分かる国際理解地図 DOOR ③アフリカ』 発行 地図情報センター

『くらべて見る地図帳 第4巻』 Gakken